



JSDRC Activity Records 2022

NPO法人日本補助犬情報センター 2022年度活動報告

2022.4-2023.3

身体障害者補助犬法成立から20年！

2022年は、身体障害者補助犬法(2002年)が成立して、20周年の記念すべき年でした。新型コロナウイルスの影響は残りつつも、20周年を記念した啓発イベントを実施したり、日本補助犬情報センターとして初めてのクラウドファンディングにも挑戦することができました。

年月日	20周年関連事業
2022年5月20日	2022「ほじょ犬の日」啓発シンポジウム (主催:身体障害者補助犬を推進する議員の会/共同事務局:日本補助犬情報センター)
2022年5月22日	ほじょ犬フレンドリー祭り in 東京ソラマチ (主催:日本補助犬情報センター/会場協力:東武タウンソラマチ株式会社)
2022年8月29日 -9月4日	JAMMINコラボチャリティTシャツ販売期間 (CHARITY:¥313,010)
2022年9月3日 -4日	ほじょ犬フレンドリー祭り in YOKOHAMA (一部プログラム主催:厚生労働省/後援:横浜市健康福祉局)
2022年10月1日- 11月9日	クラウドファンディング「補助犬ユーザーがもっと活躍できる社会へ！」開催期間 (最終金額:¥1,540,695/支援者:198名)
2022年12月5日	補助犬使用者による岸田総理大臣表敬訪問
2022年12月19日- 2023年5月31日	東京都人権プラザ企画展「いっしょに生きる～身体障害者補助犬法成立から20年～」 (主催:東京都人権プラザ 監修:日本補助犬情報センター)

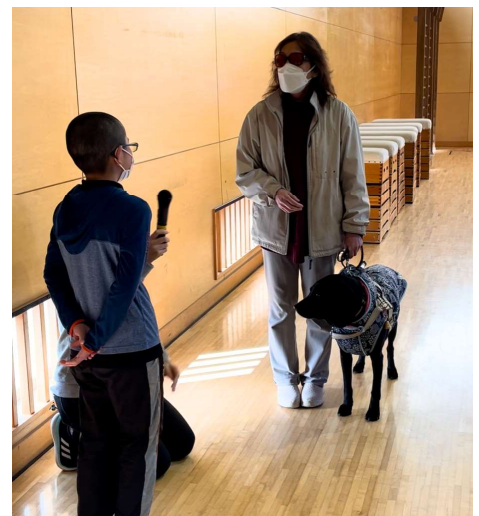


TOPIC 2

小中高、大学への講演活動

今年も様々な学校からお声がけをいただき、計27校、約1900名の子どもたちに補助犬やUD(ユニバーサルデザイン)について伝えることができました。

小学校	中学・高校	大学	計
12校	11校	4校	27校 約1900名



TOPIC 3

新作／補助犬受け入れ方啓発DVD完成！

補助犬法成立20周年の記念事業として、24時間テレビチャリティ委員会様のご協力の下、完全新作の補助犬受け入れ方動画を作成いただきました。当会も出演ユーザーの紹介、撮影時の立会い、内容の監修等に関わらせていただきました。動画はYouTubeで公開しているほか、DVDとして無料配布もしています。



身体障害者補助犬を
2022 ほじょ犬の日
— 補助犬法成立20年の



身体障害者補助犬を 推進する議員の会の活動

アドボカシー

2022年5月20日開催 2022ほじょ犬の日啓発シンポジウム

5月20日は、2022ほじょ犬の日啓発シンポジウムを開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、補助犬議連初の試みとして、ハイブリッド形式(実際の会場とオンラインライブ配信)での開催となり、これまで遠方で参加をためらっていた方にも気軽にご参加いただくことができました。

第一部「補助犬法成立・改正、そして20年の歩みを振り返って」には、補助犬法成立に深くかかわってくださった皆さま、中川智子先生(元補助犬議連事務局長・元宝塚市長)、高柳友子先生(元補助犬議連共同事務局)、清水和行さん(全日本盲導犬使用者の会元会長)の他、当会より木村佳友(当会副理事長／全日本介助犬使用者の会 会長)&介助犬デイジー、松本江理(当会理事／日本聴導犬パートナーの会副代表)&聴導犬チャンプも登壇しました。

「補助犬法20年のあゆみ」は当会ウェブサイトで公開しています。



補助犬法20年のあゆみ

<https://www.isdrc.jp/doc-manual/hoiokenhou-20nen-kinenshi.pdf>



2022ほじょ犬の日啓発シンポジウム

日程: 2022年5月20日

場所: 衆議院第一衆議院会館多目的ホール

主催: 身体障害者補助犬を推進する議員の会
(会長: 田村憲久 / 事務局長: 阿部知子)

共同事務局: 日本補助犬情報センター





2022年12月5日 補助犬使用者による岸田総理表敬訪問

盲導犬、介助犬、聴導犬使用者の皆さんと、身体障害者補助犬を推進する議員の会(共同事務局:日本補助犬情報センター)で、岸田総理大臣表敬訪問を行いました。岸田総理に補助犬法の啓発、補助犬の育成・医療費の拡充、同伴拒否に関する施策について要望書をお渡ししました。

岸田総理からは、「皆さんにとってなくてはならない存在である補助犬に関して、様々な課題があることが理解できた。政府としても当事者の意見を聞きながら、共生社会の実現に向けて努力していきたい。」とコメントがありました。

当日の様子をまとめた表敬訪問の動画の他、福祉新聞等の記事もぜひご覧ください。



表敬訪問映像

<https://youtu.be/ZskrkN89vc8>



週刊福祉新聞2022年12月13日号



補助犬使用者が田村首相を訪ねた

補助犬を学校教育に

使用者が首相に要望

身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の使役が5日、首相官邸を訪れた。岸田首相を訪問したのは、補助犬法を推進する議員の会(会長:田村憲久・元厚労省長)の議員らだ。岸田首相は、補助犬の育成・医療費の拡充、同伴拒否に関する施策について要望書をお渡しした。岸田首相は「皆さんにとってなくてはならない存在である補助犬に関して、様々な課題があることが理解できた。政府としても当事者の意見を聞きながら、共生社会の実現に向けて努力していきたい。」とコメントがあった。

岸田首相は「皆さんにとってなくてはならない存在である補助犬に関して、様々な課題があることが理解できた。政府としても当事者の意見を聞きながら、共生社会の実現に向けて努力していきたい。」とコメントがあった。

岸田首相は「皆さんにとってなくてはならない存在である補助犬に関して、様々な課題があることが理解できた。政府としても当事者の意見を聞きながら、共生社会の実現に向けて努力していきたい。」とコメントがあった。

福祉新聞記事

<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/28855>



岸田総理大臣表敬訪問

日程:2022年12月5日

場所:首相官邸

主催:身体障害者補助犬を推進する議員の会
(会長:田村憲久/事務局長:阿部知子)

協力:全日本盲導犬使用者の会
日本介助犬使用者の会
日本聴導犬パートナーの会
橋本一郎(手話通訳)



ほじょ犬フレンドリー祭り in 東京ソラマチ®

普及啓発

5月22日は、身体障害者補助犬法が成立した日。
そして、スカイツリー開業日でもあります。
2022年は補助犬法成立20周年とスカイツリー
開業10周年のお祝いの年でした。スカイツリーと
補助犬法のお誕生日が同じ！そんな不思議なご
縁もあり、当日は「ソラマチひろば」にて、補助犬法
20周年記念特別イベントを開催しました。
補助犬デモンストレーション&ユーザートークに加
え、「中央大学フラッシュモブサークル」プレゼンツ
の補助犬ユーザー×フラッシュモブのスペシャルス
テージを披露していただきました！
学生たちが、補助犬ユーザーさんにも安心してフ
ラッシュモブに参加してもらうにあたって、様々な
サポートを考えてくれたことも、とても貴重な機会
となりました。



補助犬ユーザー× フラッシュモブ映像

<https://youtu.be/3MaWX15zEEY>



ほじょ犬フレンドリー祭りin東京ソラマチ

日程: 2022年5月20日(日) 11:00~16:00

場所: 東京ソラマチ 1階 ソラマチひろば

主催: NPO法人日本補助犬情報センター

協力: 東武タウンソラマチ株式会社

盲導犬、介助犬、聴導犬ユーザーさん

(公財)日本盲導犬協会

(特非)兵庫介助犬協会

中央大学フラッシュモブサークル



ほじょ犬フレンドリー祭り in YOKOHAMA

普及啓発

9月3日、4日は横浜市役所アトリウムにて、「ほじょ犬フレンドリー祭りin YOKOHAMA」を開催しました。来場者は2日間で計400名ほどにもなりました。会場では、講談師 日向ひまわりさんによる、オリジナル講談「補助犬三銃士ものがたり」の披露や、3名の盲導犬ユーザーによる1日限りのスペシャルライブを開催しました。

また、世界的サクソ奏者の「三四郎さん」に作っていただいた記念ソング「君と一緒になら」も初お披露目。すべての方に楽しんでいただけるように、聴導犬ユーザーさんや手話パフォーマーの橋本一郎さんと一緒に考えた手話表現で会場も盛り上がりました。



20周年記念ソング
君と一緒になら

<https://youtu.be/iw8Cuy13-Xc>



補助犬三銃士ものがたり

<https://youtu.be/3MaWX15zEEY>



ほじょ犬フレンドリー祭りinYOKOHAMA

日程:2022年9月3日-4日 11:00~16:00

場所:横浜市役所 アトリウム

主催:NPO法人日本補助犬情報センター

協力:厚生労働省(4日プログラム一部主催)

横浜市健康福祉局

(公財)日本盲導犬協会

(社福)日本介助犬協会

(公社)日本聴導犬推進協会

早稲田大学フラッシュモ部



JAMMIN

普及啓発

コラボ



クラウドファンディング

普及啓発

目標金額
150万円

2017年に初コラボをしてから、約5年。
補助犬法20周年を記念して、再コラボが実現しました！

デザインコンセプトは、「補助犬と共につくる、多様性を認め合う社会」。JAMMINのDLOPさん渾身のデザインは、大好評！
いくつかの商品は当会のオンラインストア(QRコード)からご購入いただけます。

10月1日～11月9日の約1か月間は、初のクラウドファンディングに挑戦しました。
第一目標100万円の達成後は、第二目標150万円にチャレンジ。多くの方のご支援で、無事に達成することができました。支援総額は1,540,695円、支援者総数:198名となりました。ご寄付の主な用途は、「子どもたちへの出前授業関連費」等となる予定です。



東京都人権プラザ企画展

いっしょに生きる

～身体障害者補助犬法成立から20年～

普及啓発

コラボ



12月19日から約5か月間、東京都人権プラザさんにて、補助犬に関する企画展示を実施いただきました。

ユーザーさんたちの日々の生活の様子の展示のほか、【見えにくさの体験】、【車イスに乗って物を拾ってみる体験】、【UDトークを使ってみる体験】、などの「体験コーナー」を設けて、充実した空間にいたしました。

いっしょに生きる

～身体障害者補助犬法成立から20年～

日程:2022年12月19日-2023年5月31日

場所:東京都人権プラザ 企画展示室

主催:東京都人権プラザ

監修:NPO法人 日本補助犬情報センター

後援:厚生労働省

東京都社会福祉協議会

東京都教育委員会

日本補助犬情報センターは持続可能な開発目標に取り組んでいます



日本補助犬情報センターでは、持続可能な開発目標 (SDGs)の取り組んでいます。
 当会専務理事兼事務局長の橋爪智子が、カードゲーム「2030SDGs」(*)の公認ファシリテーターとして、2022年度も小学校等で授業を提供しました。
 自分たちの利益だけを追求しても、豊かな社会は実現しません。『誰一人取り残さない』というSDGsの概念を体感していただくためのプログラムを、引き続き多くの方にご提供していきたいと思ひます。



*このゲームは、「お金を増やす」「環境を守る」などチーム(国)ごとに設定されたゴールに向かい、「時間」や「お金」のカードを使って様々な社会活動(プロジェクト)を実施するもの。それぞれの行動の結果で世界の「経済」「環境」「社会」にどのような影響があるかを考えることができる。

寄付・会員加入のお願い

会員になる

日本補助犬情報センターの会員
 年会費:3,000円
 クレジットカードからの
 自動引き落としでのご登録等が可能です

会員申し込みサイト

https://syncable.biz/associate/ganba0_hojoken/donate/membership



寄付をする

ご希望の金額で
 寄付をすることができます。
 クレジットカード、銀行振り込み等での
 ご寄付が可能です。

寄付申し込みサイト

https://syncable.biz/associate/ganba0_hojoken/donate



寄付金・会費は日本補助犬情報センターの活動に活用させていただきます。

例えば..



学校への講演活動



普及啓発イベント

NPO法人日本補助犬情報センター

設立：1997年12月1日

住所：神奈川県横浜市港北区新羽町1688-1-B203

WEB：<https://www.jsdrc.jp>



特定非営利活動法人
日本補助犬情報センター
JAPANESE SERVICE DOG RESOURCE CENTER

- 理事長**：佐鹿 博信 横浜市立大学 名誉教授／横浜市立大学 医学部 リハビリテーション科 非常勤講師
- 副理事長**：木村 佳友 日本介助犬使用者の会 会長(介助犬使用者)／関西学院大学 非常勤講師／宝塚市大使
山崎 恵子 一般社団法人 アニマルリテラシー総研 代表理事／ペット研究会「互」 代表
- 理事**：吉田 文 大阪保健医療大学 作業療法学専攻 教授(作業療法士)
野口 裕美 四條畷学園大学 リハビリテーション学部 作業療法学専攻 教授(理学療法士・作業療法士)
入交 眞巳 東京農工大学 特任講師／どうぶつの総合病院 行動診療科 主任
釜井 利典 社会福祉法人 北摂杉の子会 ジョブジョイントおおさか-たかつきランチ 就労支援員
松本 江理 日本聴導犬パートナーの会 副代表(聴導犬使用者・社会福祉士)
田中 久理子 社会福祉法人三鷹ひまわり会 指定特定・指定一般相談支援事業所ひまわり(管理者・相談支援専門員・社会福祉士)
- 専務理事**
兼 **事務局長**：橋爪 智子 2030SDGs公認ファシリテーター
WSD青山学院大学ワークショップデザイナー
日本ファンドレイジング協会公認・準認定ファンドレイザー／社会貢献教育ファシリテーター

Supported by...



Create
A Happy



Society
together

@JAMMIN



特定非営利活動法人
日本補助犬情報センター
JAPANESE SERVICE DOG RESOURCE CENTER